

LM・成長国ブルーチップ社債ファンド (毎月分配型／為替ヘッジあり)

運用報告書 (全体版)

第66期 決算日 2018年4月5日

第67期 決算日 2018年5月7日

第68期 決算日 2018年6月5日

第69期 決算日 2018年7月5日

第70期 決算日 2018年8月6日

第71期 決算日 2018年9月5日

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2012年10月5日～2022年9月5日まで	
運用方針	主に新興国の企業が発行する米ドル建ての社債に投資を行うことにより、信託財産の中長期的成長を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド	新興国の企業が発行する米ドル建ての社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日（原則として毎月5日。休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

当報告書に関するお問い合わせ先：

レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

お問い合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「LM・成長国ブルーチップ社債ファンド（毎月分配型／為替ヘッジあり）」は、2018年9月5日に第71期の決算を行いましたので、第66期、第67期、第68期、第69期、第70期、第71期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

<http://www.leggmason.co.jp>

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落					
	円		円		%		%	百万円	
42期(2016年4月5日)	7,968		25		1.8	90.8	—	443	
43期(2016年5月6日)	8,043		25		1.3	90.9	—	447	
44期(2016年6月6日)	8,069		25		0.6	90.3	—	473	
45期(2016年7月5日)	8,191		25		1.8	92.0	—	356	
46期(2016年8月5日)	8,275		25		1.3	92.8	—	360	
47期(2016年9月5日)	8,339		25		1.1	96.5	—	353	
48期(2016年10月5日)	8,295		25		△0.2	95.6	—	343	
49期(2016年11月7日)	8,235		25		△0.4	91.5	—	457	
50期(2016年12月5日)	7,901		25		△3.8	101.2	—	420	
51期(2017年1月5日)	8,053		25		2.2	95.8	—	420	
52期(2017年2月6日)	8,142		25		1.4	91.9	—	422	
53期(2017年3月6日)	8,174		25		0.7	96.8	△35.7	1,421	
54期(2017年4月5日)	8,158		25		0.1	92.1	△34.3	1,381	
55期(2017年5月8日)	8,193		25		0.7	96.4	△21.3	1,536	
56期(2017年6月5日)	8,191		25		0.3	94.6	△33.2	1,536	
57期(2017年7月5日)	8,164		25		△0.0	98.4	△34.2	1,510	
58期(2017年8月7日)	8,213		25		0.9	93.5	△33.4	1,519	
59期(2017年9月5日)	8,235		25		0.6	94.7	△33.3	1,519	
60期(2017年10月5日)	8,256		25		0.6	99.2	△34.3	1,523	
61期(2017年11月6日)	8,258		25		0.3	97.9	△35.2	1,524	
62期(2017年12月5日)	8,241		25		0.1	93.3	△34.2	1,521	
63期(2018年1月5日)	8,229		25		0.2	94.9	△32.7	1,519	
64期(2018年2月5日)	8,201		25		△0.0	91.6	△31.2	1,513	
65期(2018年3月5日)	8,069		25		△1.3	90.3	△30.7	1,473	
66期(2018年4月5日)	7,979		25		△0.8	94.0	△29.3	1,600	
67期(2018年5月7日)	7,815		25		△1.7	96.9	△30.2	1,567	
68期(2018年6月5日)	7,718		25		△0.9	96.0	△31.0	1,534	
69期(2018年7月5日)	7,636		25		△0.7	95.6	△33.8	1,427	
70期(2018年8月6日)	7,720		25		1.4	94.8	△33.9	1,443	
71期(2018年9月5日)	7,529		25		△2.2	95.1	△29.8	1,407	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注4) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			円	%		
第66期	(期 首) 2018年3月5日	8,069	—	—	90.3	△30.7
	3月末	8,002	△0.8	—	86.4	△29.1
	(期 末) 2018年4月5日	8,004	△0.8	—	94.0	△29.3
第67期	(期 首) 2018年4月5日	7,979	—	—	94.0	△29.3
	4月末	7,929	△0.6	—	96.9	△29.8
	(期 末) 2018年5月7日	7,840	△1.7	—	96.9	△30.2
第68期	(期 首) 2018年5月7日	7,815	—	—	96.9	△30.2
	5月末	7,759	△0.7	—	94.9	△30.7
	(期 末) 2018年6月5日	7,743	△0.9	—	96.0	△31.0
第69期	(期 首) 2018年6月5日	7,718	—	—	96.0	△31.0
	6月末	7,655	△0.8	—	94.1	△33.3
	(期 末) 2018年7月5日	7,661	△0.7	—	95.6	△33.8
第70期	(期 首) 2018年7月5日	7,636	—	—	95.6	△33.8
	7月末	7,772	1.8	—	92.9	△33.6
	(期 末) 2018年8月6日	7,745	1.4	—	94.8	△33.9
第71期	(期 首) 2018年8月6日	7,720	—	—	94.8	△33.9
	8月末	7,580	△1.8	—	94.5	△29.5
	(期 末) 2018年9月5日	7,554	△2.2	—	95.1	△29.8

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

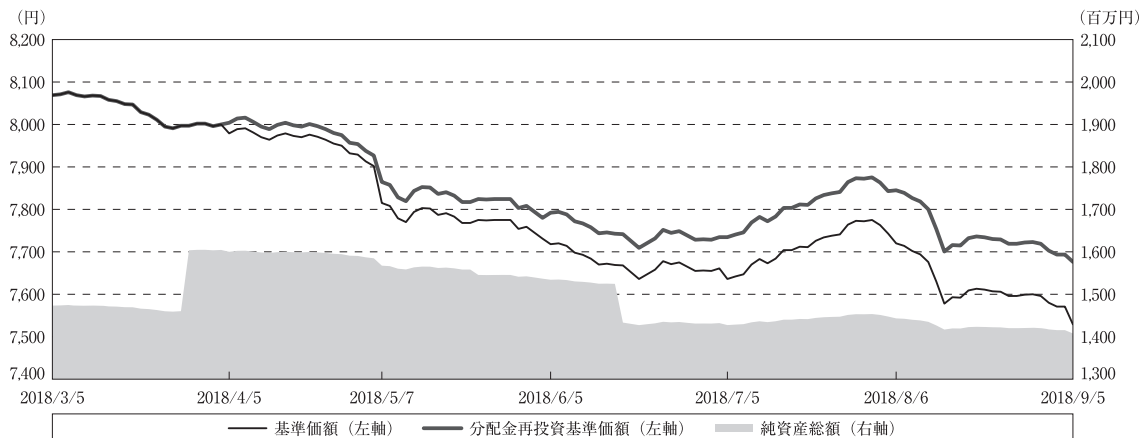
(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2018年3月6日～2018年9月5日)



第66期首：8,069円

第71期末：7,529円 (既払分配金(税込み):150円)

騰落率：△4.9% (分配金再投資ベース)

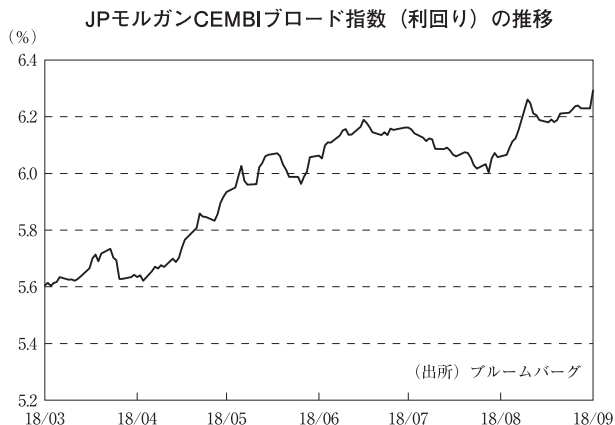
- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2018年3月5日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期末(2018年9月5日)のLM・成長国ブルーチップ社債ファンド(毎月分配型/為替ヘッジあり)(以下、当ファンド)の基準価額は7,529円(分配金控除後)となりました。当作成期の当ファンドのパフォーマンス(騰落率)はマイナス4.9%(分配金再投資ベース)、基準価額は390円(分配金込み)下落しました。

公社債利金を手堅く確保しました。一方、公社債損益は、新興国社債市場の利回りの上昇(価格は下落)を受けてマイナスとなりました。

当ファンドが主要投資対象とする新興国社債の動きを示すJPモルガンCEMBIブロード指数の利回りは上昇しました。期の前半は、トランプ米政権の保護主義的な通商政策を受け、投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから、JPモルガンCEMBIブロード指数の利回りは、上昇しました。期の半ばは、米国で10年国債利回りが一時3%の節目を超えて上昇し、新興国市場から資金が流出する懸念が生じたことを受け、利回りは上昇しました。また、北朝鮮情勢を巡る地政学リスクや、イ



タリヤの政局混乱による欧州の政治リスクへの警戒感が強まったことも、マイナス要因となりました。期の後半は、パウエル米連邦準備制度理事会 (FRB) 議長の議会証言を受けて米国の利上げが緩やかなペースにとどまることが確認されたことなどを受け、利回りは低下 (価格は上昇) しました。当作成期末にかけては、米中貿易摩擦の悪化懸念やトルコ情勢の悪化などを受け、投資家のリスク回避姿勢が意識されたことなどから、利回りは上昇しました。

当ファンドのポートフォリオ

(2018年3月6日～2018年9月5日)

当ファンドは、主に「LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主に新興国の企業が発行する米ドル建ての社債に投資を行うことにより、信託財産の中長期的成長を目指した運用に努めました。また、当ファンドの実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を目指します。当ファンドの運用においては、業種別では石油・ガス、情報通信、工業等などへ引き続き厚めに配分しています。これらは新興国にとって戦略的な産業であり、国のサポートを受けやすいセクターであると判断しているためです。地域別では、中南米地域やアジアへ厚めに配分しています。

分配金につきましては、基準価額動向や保有債券の利子収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
	2018年3月6日～ 2018年4月5日	2018年4月6日～ 2018年5月7日	2018年5月8日～ 2018年6月5日	2018年6月6日～ 2018年7月5日	2018年7月6日～ 2018年8月6日	2018年8月7日～ 2018年9月5日
当期分配金 (対基準価額比率)	25 0.312%	25 0.319%	25 0.323%	25 0.326%	25 0.323%	25 0.331%
当期の収益	19	22	21	22	25	21
当期の収益以外	5	2	3	2	—	3
翌期繰越分配対象額	278	276	273	270	276	273

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

当ファンドにおきましては、これまでと同様に、主に「LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド」受益証券への投資を通じて、新興国の企業が発行する米ドル建ての社債に投資を行うことにより、信託財産の中長期的成長を目指した運用に注力していく所存です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年3月6日～2018年9月5日)

項 目	第66期～第71期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	65	0.838	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(32)	(0.408)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(32)	(0.408)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.002	(b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数
（ 先 物 ・ オ プ シ ョ ン ）	(0)	(0.002)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用	3	0.040	(c)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.014)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 等 費 用 ）	(1)	(0.018)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
合 計	68	0.880	
作成期間の平均基準価額は、7,782円です。			

(注1) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年3月6日～2018年9月5日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第66期～第71期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド		千口 111,402	千円 174,085	千口 146,742	千円 234,319

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2018年3月6日～2018年9月5日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2018年3月6日～2018年9月5日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2018年3月6日～2018年9月5日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2018年9月5日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第65期末	第71期末	
		口 数	口 数	評 価 額
LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド		千口 917,335	千口 881,995	千円 1,419,131

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2018年9月5日現在)

項 目	第71期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド	1,419,131	100.0
コール・ローン等、その他	160	0.0
投資信託財産総額	1,419,291	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(1,566,647千円)の投資信託財産総額(1,583,323千円)に対する比率は98.9%です。

(注3) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、9月5日における邦貨換算レートは、1米ドル=111.52円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第66期末	第67期末	第68期末	第69期末	第70期末	第71期末
	2018年4月5日現在	2018年5月7日現在	2018年6月5日現在	2018年7月5日現在	2018年8月6日現在	2018年9月5日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	6,418,298,216	6,374,544,305	3,135,506,521	5,932,767,475	2,904,598,223	2,879,958,732
LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド(評価額)	1,617,739,563	1,607,637,931	1,558,571,051	1,445,573,310	1,463,409,556	1,419,131,514
未収入金	4,800,558,653	4,766,906,374	1,576,935,470	4,487,194,165	1,441,188,667	1,460,827,218
(B) 負債	4,818,258,040	4,807,152,660	1,601,273,531	4,505,336,771	1,461,410,201	1,472,259,086
未払金	4,811,059,806	4,799,742,868	1,594,188,885	4,498,587,507	1,454,571,195	1,465,578,867
未払収益分配金	5,013,508	5,014,090	4,969,511	4,673,149	4,673,617	4,674,078
未払信託報酬	2,117,783	2,326,051	2,052,999	2,014,617	2,102,063	1,947,334
その他未払費用	66,943	69,651	62,136	61,498	63,326	58,807
(C) 純資産総額(A-B)	1,600,040,176	1,567,391,645	1,534,232,990	1,427,430,704	1,443,188,022	1,407,699,646
元本	2,005,403,499	2,005,636,182	1,987,804,626	1,869,259,903	1,869,446,862	1,869,631,593
次期繰越損益金	△ 405,363,323	△ 438,244,537	△ 453,571,636	△ 441,829,199	△ 426,258,840	△ 461,931,947
(D) 受益権総口数	2,005,403,499口	2,005,636,182口	1,987,804,626口	1,869,259,903口	1,869,446,862口	1,869,631,593口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,979円	7,815円	7,718円	7,636円	7,720円	7,529円

<注記事項>

(注1) 元本の状況

当期末首元本額	1,825,817,025円
当期中追加設定元本額	180,625,973円
当期中一部解約元本額	136,811,405円

(注2) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は461,931,947円であります。

○損益の状況

項 目	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
	2018年3月6日～ 2018年4月5日	2018年4月6日～ 2018年5月7日	2018年5月8日～ 2018年6月5日	2018年6月6日～ 2018年7月5日	2018年7月6日～ 2018年8月6日	2018年8月7日～ 2018年9月5日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	△ 9,663,582	△ 25,424,394	△ 12,138,521	△ 8,558,486	22,453,559	△ 28,950,766
売買益	43,721,576	23,889,519	37,279,352	19,411,366	47,237,522	14,091,040
売買損	△ 53,385,158	△ 49,313,913	△ 49,417,873	△ 27,969,852	△ 24,783,963	△ 43,041,806
(B) 信託報酬等	△ 2,184,726	△ 2,395,702	△ 2,115,135	△ 2,076,115	△ 2,165,389	△ 2,006,141
(C) 当期損益金(A+B)	△ 11,848,308	△ 27,820,096	△ 14,253,656	△ 10,634,601	20,288,170	△ 30,956,907
(D) 前期繰越損益金	△ 67,002,346	△ 83,262,095	△ 114,632,879	△ 125,271,733	△ 140,052,155	△ 124,437,602
(E) 追加信託差損益金	△ 321,499,161	△ 322,148,256	△ 319,715,590	△ 301,249,716	△ 301,821,238	△ 301,863,360
(配当等相当額)	(56,085,255)	(55,929,759)	(55,015,481)	(51,145,231)	(50,623,455)	(50,629,095)
(売買損益相当額)	(△377,584,416)	(△378,078,015)	(△374,731,071)	(△352,394,947)	(△352,444,693)	(△352,492,455)
(F) 計(C+D+E)	△ 400,349,815	△ 433,230,447	△ 448,602,125	△ 437,156,050	△ 421,585,223	△ 457,257,869
(G) 収益分配金	△ 5,013,508	△ 5,014,090	△ 4,969,511	△ 4,673,149	△ 4,673,617	△ 4,674,078
次期繰越損益金(F+G)	△ 405,363,323	△ 438,244,537	△ 453,571,636	△ 441,829,199	△ 426,258,840	△ 461,931,947
追加信託差損益金	△ 322,101,228	△ 322,569,600	△ 320,342,816	△ 301,777,044	△ 301,821,238	△ 301,863,360
(配当等相当額)	(55,923,271)	(55,508,966)	(54,388,885)	(50,618,392)	(50,623,978)	(50,629,591)
(売買損益相当額)	(△378,024,499)	(△378,078,566)	(△374,731,701)	(△352,395,436)	(△352,445,216)	(△352,492,951)
分配準備積立金	-	-	-	-	1,154,090	528,792
繰越損益金	△ 83,262,095	△ 115,674,937	△ 133,228,820	△ 140,052,155	△ 125,591,692	△ 160,597,379

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	3,929,008	4,592,746	4,342,285	4,145,821	5,827,707	4,048,780
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	56,525,338	55,930,310	55,016,111	51,145,720	50,623,978	50,629,591
(D) 分配準備積立金	482,433	0	0	0	0	1,154,090
分配対象収益額(A+B+C+D)	60,936,779	60,523,056	59,358,396	55,291,541	56,451,685	55,832,461
(1万円当たり収益分配対象額)	(303)	(301)	(298)	(295)	(301)	(298)
収益分配金	5,013,508	5,014,090	4,969,511	4,673,149	4,673,617	4,674,078
(1万円当たり収益分配金)	(25)	(25)	(25)	(25)	(25)	(25)

○分配金のお知らせ

	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
1 万口当たり分配金 (税込み)	25円	25円	25円	25円	25円	25円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手続き分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）にわかれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。

分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

<お知らせ>

当ファンドの主要投資対象である親投資信託「LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド」につきまして、運用指図権限の委託先の社名変更に伴い、委託先の名称を「ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー」から「ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・エルエルシー」に変更する約款変更を行いました。

(変更日：2018年5月2日)

LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド

運用状況のご報告

第6期 決算日 2018年9月5日

(計算期間：2017年9月6日～2018年9月5日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド」の第6期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	1. 主として新興国の企業が発行する米ドル建ての社債を中心に投資を行います。 2. 投資対象とする債券の格付けに制限は設けません。 3. 外貨建資産の為替ヘッジはしません。
主 要 運 用 対 象	新興国の企業が発行する米ドル建ての社債を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		債組入比率	債券率	債先物比率	債券率	純総資産	産額
		騰落	期中率						
	円		%		%		%		百万円
2期(2014年9月5日)	14,562		20.4		96.2		—		1,555
3期(2015年9月7日)	14,737		1.2		95.8		—		966
4期(2016年9月5日)	14,304		△2.9		94.7		—		661
5期(2017年9月5日)	16,049		12.2		95.1		△33.4		1,702
6期(2018年9月5日)	16,090		0.3		94.4		△29.6		1,583

(注1) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注2) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	価額		債組入比率	債券率	債先物比率	債券率
		騰落	騰落率				
(期首)	円		%		%		%
2017年9月5日	16,049		—		95.1		△33.4
9月末	16,570		3.2		95.6		△33.2
10月末	16,776		4.5		95.8		△34.4
11月末	16,671		3.9		94.1		△34.6
12月末	16,857		5.0		94.1		△32.6
2018年1月末	16,342		1.8		93.6		△32.0
2月末	15,990		△0.4		92.4		△31.3
3月末	15,696		△2.2		86.2		△29.1
4月末	16,108		0.4		94.6		△29.1
5月末	15,780		△1.7		94.8		△30.6
6月末	15,939		△0.7		93.2		△33.0
7月末	16,358		1.9		92.1		△33.3
8月末	16,069		0.1		94.5		△29.5
(期末)							
2018年9月5日	16,090		0.3		94.4		△29.6

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2017年9月6日～2018年9月5日)

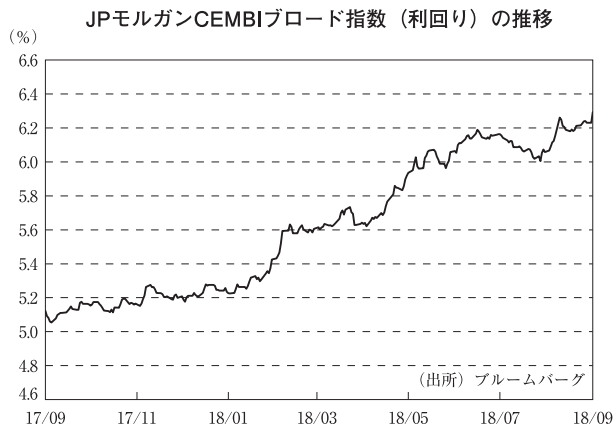


○基準価額の主な変動要因

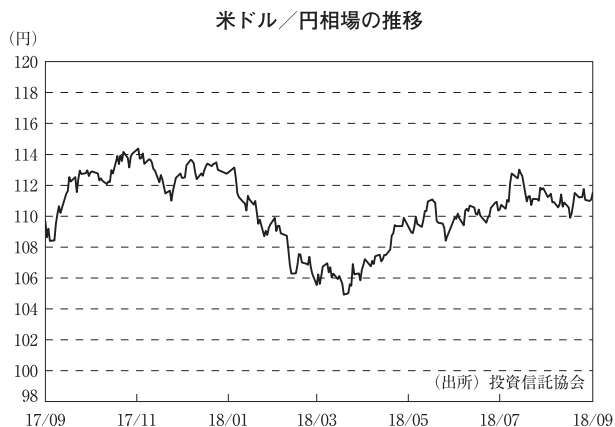
当期末 (2018年9月5日) のLM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド (以下、当ファンド) の基準価額は16,090円となりました。当期の当ファンドのパフォーマンス (騰落率) はプラス0.3%、基準価額は41円上昇しました。

公社債利金を手堅く確保しました。為替損益についても、米ドル高・円安を受けてプラスとなりました。一方、公社債損益については、新興国社債市場の利回りの上昇 (価格は下落) を受けて、マイナスとなりました。

当ファンドが主要投資対象とする新興国社債の動きを示すJPモルガンCEMBIブロード指数の利回りは上昇しました。期の前半は、株式相場が世界的に上昇する中、新興国社債市場は安定した値動きとなり、JPモルガンCEMBIブロード指数の利回りは、概ね横ばいでの推移となりました。期の半ばは、米株式相場の急落をきっかけとした世界的な株安を背景に、利回りは上昇する展開となりました。トランプ米政権の保護主義的な通商政策を受け、投資家のリスク回避姿勢が強まったことも、利回りの上昇要因となりました。期の後半は、米国で10年国債利回りが一時3%の節目を超えて上昇し、新興国市場から資金が流出する懸念が生じたことを受け、利回りは上昇しました。しかし、パウエル米連邦準備制度理事会（FRB）理事の発言を受け、米国の利上げが緩やかなペースにとどまることが確認されると、利回りは低下（価格は上昇）に向かいました。当期末にかけては、米中貿易摩擦の悪化懸念やトルコ情勢の悪化などを受け、リスク回避姿勢の強まりが意識されたことなどから、利回りは再び上昇する展開となりました。



当期の米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。期の前半は、株式相場が世界的に上昇する中、投資家のリスク回避姿勢の後退に伴う円売りが優勢となったことから、米ドルは対円で上昇しました。期の半ばは、米株式相場が急落し、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、米ドルは対円で下落基調となりました。しかし、米インフレ圧力の強まりが意識されると、米ドル買い・円売り優勢の展開へと転じました。期の後半は、北朝鮮情勢を巡る地政学リスクや、イタリアの政局混乱による欧州の政治リスクなどが意識されたことなどを受け、米ドル売り・円買



いがやや優勢となりました。しかし、米国国債利回りの上昇を受けて日米金利差が拡大したことから、米ドルは対円で底堅く推移しました。当期末にかけては、米中貿易摩擦の悪化懸念や、トルコ情勢の悪化などを受け、米ドルは対円で上値の重い展開となりました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主に新興国の企業が発行する米ドル建ての社債に投資を行うことにより、信託財産の中長期的成長を目指した運用に努めました。投資対象とする債券の格付けに制限は設けません。ただし、ポートフォリオ全体の平均格付けはBBB-／Baa3格以上を維持することを目指します。当ファンドの運用においては、業種別では石油・ガス、情報通信、工業等などへ引き続き厚めに配分しています。これらは新興国にとって戦略的な産業であり、国のサポートを受けやすいセクターであると判断しているためです。地域別では、中南米地域やアジアへ厚めに配分しています。

○今後の運用方針

当ファンドにおきましては、これまでと同様に、主に新興国の企業が発行する米ドル建ての社債に投資を行うことにより、信託財産の中長期的成長を目指した運用に注力していく所存です。

○1万口当たりの費用明細

(2017年9月6日～2018年9月5日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	円 1 (1)	% 0.004 (0.004)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	4 (4)	0.027 (0.027)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	5	0.031	
期中の平均基準価額は、16,263円です。			

(注1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年9月6日～2018年9月5日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ		千米ドル	千米ドル
		国債証券	200	203
		特殊債券	—	497
		社債券(投資法人債券を含む)	6,533	6,197

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利息分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) 社債券(投資法人債券を含む)には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	債券先物取引	百万円 -	百万円 -	百万円 2,107	百万円 2,192

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2017年9月6日～2018年9月5日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2018年9月5日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	13,875	13,398	1,494,231	94.4	34.1	62.9	29.7	1.8
合 計	13,875	13,398	1,494,231	94.4	34.1	62.9	29.7	1.8

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 単位未満は切捨て。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄		当 期 末					
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
		%	千米ドル	千米ドル	千円		
アメリカ	普通社債券 (含む投資法人債券)	ABU DHABI NATIONAL ENER	4.875	200	199	22,302	2030/4/23
		BANCO MERCANTIL DEL FRN	7.625	200	202	22,631	9998/12/31
		BANISTMO SA	3.65	200	191	21,361	2022/9/19
		BANK OF EAST ASIA LT FRN	4.25	200	199	22,282	2024/11/20
		BBVA BANCOMER SA TEX FRN	5.125	200	183	20,433	2033/1/18
		BBVA BANCOMER SA TEXAS	6.75	200	214	23,963	2022/9/30
		BBVA COLOMBIA SA	4.875	250	250	27,919	2025/4/21
		BORETS FINANCE DAC	6.5	200	198	22,128	2022/4/7
		BRASKEM FINANCE LTD	7.125	200	219	24,450	2041/7/22
		CERRO DEL AGUILA SA	4.125	200	186	20,821	2027/8/16
		CHANDRA ASRI PETROCHEMIC	4.95	220	191	21,381	2024/11/8
		CHINA OVERSEAS FIN KY V	3.95	250	247	27,629	2022/11/15
		CIMB BANK BHD	3.263	200	196	21,875	2022/3/15
		CNOOC FINANCE 2012 LTD	3.875	200	200	22,401	2022/5/2
		COCA-COLA ICECEK AS	4.215	200	176	19,631	2024/9/19
		COMPANIA MINERA MILPO	4.625	200	197	22,055	2023/3/28
		COUNTRY GARDEN HLDG CO	7.5	250	255	28,499	2020/3/9
		DAE FUNDING LLC	5.0	40	39	4,389	2024/8/1
		ECOPETROL SA	5.875	100	106	11,833	2023/9/18
		ECOPETROL SA	5.875	120	118	13,176	2045/5/28
	EMPRESA NACIONAL DE ELEC	4.25	30	29	3,337	2024/4/15	
	EQUATE PETROCHEMICAL BV	3.0	200	193	21,560	2022/3/3	
	GENNEIA SA	8.75	150	129	14,425	2022/1/20	
	GOHL CAPITAL LTD	4.25	200	190	21,252	2027/1/24	
	GS CALTEX CORP	3.0	200	194	21,640	2022/6/12	
	HUTCH WHAMPOA INT 14 LTD	3.625	200	197	22,005	2024/10/31	

銘	柄	当 期 末				
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円	
	普通社債券 (含む投資法人債券)					
	HYUNDAI CAPITAL SERVICES	3.0	200	193	21,602	2022/3/6
	ITAU UNIBANCO HLDG S FRN	6.125	400	356	39,755	9998/12/31
	KAZMUNAYGAS NATIONAL	4.4	200	199	22,259	2023/4/30
	KEB HANA BANK	4.25	250	246	27,518	2024/10/14
	LISTRINDO CAPITAL BV	4.95	200	182	20,348	2026/9/14
	LONGFOR PROPERTIES	4.5	200	179	20,060	2028/1/16
	LUKOIL INTL FINANCE BV	6.656	100	106	11,869	2022/6/7
	LUKOIL INTL FINANCE BV	4.75	280	272	30,415	2026/11/2
	MDC-GMTN B.V.	3.0	200	191	21,360	2024/4/19
	MELCO RESORTS FINANCE	4.875	200	190	21,262	2025/6/6
	MEXICHEM SAB DE CV	5.875	200	191	21,325	2044/9/17
	MILLICOM INTL CELLULAR	6.0	200	202	22,573	2025/3/15
	MILLICOM INTL CELLULAR	5.125	200	186	20,818	2028/1/15
	MINEJESA CAPITAL BV	5.625	200	181	20,274	2037/8/10
	MYRIAD INTL HOLDINGS BV	5.5	250	256	28,614	2025/7/21
	NBK SPC LTD	2.75	200	192	21,446	2022/5/30
	OFFICE CHERIFIEN DES PHO	5.625	200	205	22,944	2024/4/25
	OIL INDIA INTERNATIONAL	4.0	200	183	20,440	2027/4/21
	OVERSEA-CHINESE BANKING	4.25	200	200	22,322	2024/6/19
	PAMPA ENERGIA SA	7.5	200	157	17,616	2027/1/24
	PERTAMINA PERSERO PT	4.3	200	198	22,138	2023/5/20
	PERUSAHAAN GAS NEGARA	5.125	200	201	22,475	2024/5/16
	PETROBRAS GLOBAL FINANCE	6.25	180	175	19,619	2024/3/17
	PETROBRAS GLOBAL FINANCE	7.375	620	610	68,121	2027/1/17
	PETROBRAS INTL FIN CO	4.375	205	191	21,346	2023/5/20
	PUMA INTL FINANCING	5.0	200	175	19,564	2026/1/24
	RELIANCE HOLDINGS USA	5.4	250	259	28,932	2022/2/14
	SANDS CHINA LTD	5.125	200	200	22,415	2025/8/8
	SOUTHERN COPPER CORP	3.875	10	9	1,093	2025/4/23
	SOUTHERN COPPER CORP	5.25	190	190	21,253	2042/11/8
	SURA ASSET MANAGEMENT	4.375	150	145	16,231	2027/4/11
	SUZANO AUSTRIA GMBH	5.75	300	299	33,395	2026/7/14
	TC ZIRAAT BANKASI AS	5.125	200	154	17,188	2022/5/3
	TEVA PHARMA FIN IV BV	3.65	200	193	21,625	2021/11/10
	TRANSPORT DE GAS DEL SUR	6.75	200	173	19,402	2025/5/2
	TURK TELEKOMUNIKASYON AS	4.875	200	157	17,567	2024/6/19
	ULTRAPAR INTERNATIONAL SA	5.25	300	275	30,756	2026/10/6
	VALE OVERSEAS LIMITED	6.875	260	298	33,338	2036/11/21
	VIMPELCOM HLDGS	5.95	290	290	32,340	2023/2/13
	YPF SOCIEDAD ANONIMA	8.5	290	276	30,813	2021/3/23
	YPF SOCIEDAD ANONIMA	8.75	140	129	14,393	2024/4/4
合	計				1,494,231	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別			当期	
			買建額	売建額
外国	債券先物取引	米回国債(10年)2018.12限月	百万円 -	百万円 468

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2018年9月5日現在)

項目	当期	
	評価額	比率
公社債	千円 1,494,231	% 94.4
コール・ローン等、その他	89,092	5.6
投資信託財産総額	1,583,323	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (1,566,647千円) の投資信託財産総額 (1,583,323千円) に対する比率は98.9%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、9月5日における邦貨換算レートは1米ドル=111.52円です。

○特定資産の価格等の調査

(2017年9月6日~2018年9月5日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年9月5日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,591,090,216
コール・ローン等	30,673,075
公社債(評価額)	1,494,231,527
未収入金	7,827,818
未収利息	22,855,549
前払費用	185,402
差入委託証拠金	35,316,845
(B) 負債	7,805,746
未払金	7,805,700
未払利息	46
(C) 純資産総額(A-B)	1,583,284,470
元本	984,006,253
次期繰越損益金	599,278,217
(D) 受益権総口数	984,006,253口
1万口当たり基準価額(C/D)	16,090円

<注記事項>

元本の状況

期首元本額 1,061,054,463円

期中追加設定元本額 226,510,902円

期中一部解約元本額 303,559,112円

期末における元本の内訳

LM・成長国ブルーチップ社債ファンド(毎月分配型/為替ヘッジあり) 881,995,969円

LM・成長国ブルーチップ社債ファンド(毎月分配型/為替ヘッジなし) 102,010,284円

○損益の状況 (2017年9月6日～2018年9月5日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	83,141,635
受取利息	82,708,098
その他収益金	451,002
支払利息	△ 17,465
(B) 有価証券売買損益	△ 99,864,654
売買益	37,217,472
売買損	△137,082,126
(C) 先物取引等取引損益	25,008,172
取引益	30,668,613
取引損	△ 5,660,441
(D) 保管費用等	△ 465,673
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	7,819,480
(F) 前期繰越損益金	641,796,028
(G) 追加信託差損益金	138,361,674
(H) 解約差損益金	△188,698,965
(I) 計(E+F+G+H)	599,278,217
次期繰越損益金(I)	599,278,217

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

<主な約款変更に関するお知らせ>

運用指図権限の委託先の社名変更に伴い、委託先の名称を「ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー」から「ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・エルエルシー」に変更しました。

(変更日：2018年5月2日)